



2月3日・花園トレーニングセンター 1年の福を呼び込め! 『花園節分祭』

『福は内!』の声で豆まきが始めると、来場者は一斉にまかれる福豆に手を伸ばしました。また、追手風部屋の力士も豆まきに参加し会場を盛り上げました。



2月10日・渋沢栄一記念館 渋沢栄一翁生誕祭

平成27年度に県内の優れた企業経営者に贈られる『渋沢栄一賞』を受賞した、三州製菓(株)の齊之平伸一代表取締役社長による講演などが行われました。



(前列左から)パーカーアサヒ(株)、三菱電機ホーム機器(株)、KYB(株)熊谷工場、古郡ホーム(株)の皆さんに認証書を交付しました。

2月16日・深谷市役所 市長公室 女性活躍等推進事業所認証書交付式

女性の活躍や男女共同参画を積極的に進めている市内の4事業所を『深谷市女性活躍等推進事業所』に認証しました(各社の取り組みは28ページで紹介)。



2月17日・利根川(中瀬地内) また戻ってきてね『サケの稚魚放流』

卵から育てたサケの稚魚を、利根川へ放流しました。参加者は、無事に大きくなって戻ってくることを願いながら、稚魚を川へ放流していました。

2月17日・深谷市民文化会館 子どもの暗唱を楽しむ会

市内の幼稚園児や小学生が古典や詩の暗唱を披露しました。子どもたちは練習の成果を存分に発揮し、会場内には美しい暗唱が響きわたりました。



(写真①)開会に先立ち、市川友稀さん(岡部小学校5年生)の発声に続けて会場内の全員で「深谷の子『6つの誓い』」を暗唱しました。(写真②~④)堂々と暗唱する子どもたち。中には動きを付けて暗唱するグループもありました。



(写真①)深谷ねぎを三方に盛り、神殿に向かう深谷ねぎまつり実行委員会の皆さん(写真②)福ねぎ奉納の様子(写真③)奉納された福ねぎを来場者へ配布しました。(写真④)福ねぎを求めて、多くの人が並びました。



▲旬の深谷ねぎを炭火で焼く『深谷カルソツ』



▲『深谷ねぎ料理選手権』が開催され、埼玉工業大学の『フカニャンサンド』など、完売した深谷ねぎ料理もありました。

1月28日・瀧宮神社 深谷ねぎまつり

全国的に有名な『深谷ねぎ』。その魅力をPRするために毎年開催されている『深谷ねぎまつり』は、深谷ねぎが主役のお祭りです。6回目となる今年も、市内外から多くの人を訪れました。

会場では、深谷ねぎの奉納行事が行われ、奉納された『福ねぎ』の配布が行われたほか、来場者は深谷ねぎを使った数々の料理を楽しむなど、旬の深谷ねぎを存分に楽しんでいました。